

# フルLED化された、ニュース・制作・バーチャルの3運用形態スタジオ



長崎文化放送株式会社様 ニューススタジオフルLED化リニューアル

LED照明器具導入で実現  
既設器具と比べて...

**消費電力 約64%削減**

**年間CO<sub>2</sub>排出量<sup>※1</sup> 約4.6t削減<sup>※3</sup>**  
(ブナの木で約415本の年間CO<sub>2</sub>吸収量相当)<sup>※2</sup>

- ※1 CO<sub>2</sub>排出量は消費電力量に排出係数0.43kg-CO<sub>2</sub>/kWhを乗じて算出しています。  
経済産業省「産業構造審議会環境部会地球小委員会資源・エネルギーワーキンググループ(2009年度)」に基づいています。
- ※2 1本のブナの木が1年間に吸収するCO<sub>2</sub>を約11kgとして算出しています。
- ※3 1日3時間、年間365日使用したときで算出しています。



「バーチャル画像の  
違和感が減りました」

長崎文化放送株式会社  
技術局 技術部 副部長 宮崎 直樹 様



スタジオ全景(ニューススタジオ時)

## Q このスタジオの特徴は?

ニューススタジオ、制作番組スタジオ、バーチャルスタジオとしての3形態での運用をしています。

## Q LEDスポットライト導入の経緯は?

ちょうど既存設備の更新時期でしたので、節電対策としてLEDの導入を考えていました。フルLEDスタジオを考えたときに、スタジオ用LED照明器具のラインナップが多く、LEDに対しての先行イメージがあった東芝の器具を導入しました。

## Q このスタジオでは、すべてのあかりをLEDで作っていますが...

ニューススタジオ運用時は商品撮影もしていますが、色味の再現性も良く、LEDのあかりの質は問題ありません。バーチャルスタジオ運用時では、クロマキーの抜けが良くなり、立体感が出るようになりました。特にバーチャル運用時は、LEDフラッドライトの光が均一にあたり、人物と幕との違和感がないように感じます。

## Q 従来のハロゲン器具との違いを感じますか?

スタジオ内の照明器具の管理の面からいえば、電球交換等が無くなったことで、とても楽になりました。ハロゲンと比べて、室温はあきらかに下がっています。

## Q 省エネ効果を感じられますか?

空調の効きが良くなって、スタジオ内が寒いくらいです。節電効果を肌で感じます(笑)  
従来のハロゲン器具より台数を減らせて運用できていますので、LEDにしたことでの省エネと台数削減もでき、ダブルで節電できていると感じています。

## Q 設備もリニューアルされましたが、運用面での変化はありますか?

番組ごとのあかりをメモリーしておくので、運用時、叩ひとつで再生できるようになり、一助となっています。また、今までは、サブ内壁面に操作器を設置していましたが、可搬型に変えてスタジオ内でも使えるようになったので、あかり修正が楽になりました。

## Q これからのLEDに期待されることは?

器具の重量と価格が軽くなるといいですね。



スタジオ全景(バーチャルスタジオ時)



LED照明器具

## 【システム概要】

■スタジオ広さ	約 75m <sup>2</sup>	
■スタジオ高さ	天井まで約3.6m	グリットパイプ下まで約3m
■機器仕様	●照明分電盤	..... 1式
	●調光操作卓	フェーダボックス AL-TRDM-18 ..... 1式
	●照明設備	LEDスポットライト AL-LED-FS-10 ..... 7台
		LEDスポットライト AL-LED-FS-6-2 ..... 6台
		LEDフラッドライト AL-LED-FD-10 ..... 20台
		LEDベースライト LEDT-56021W-LD9 ..... 4台
		LEDミニライティングキット AL-LED-MLK ..... 1式